

取扱説明書

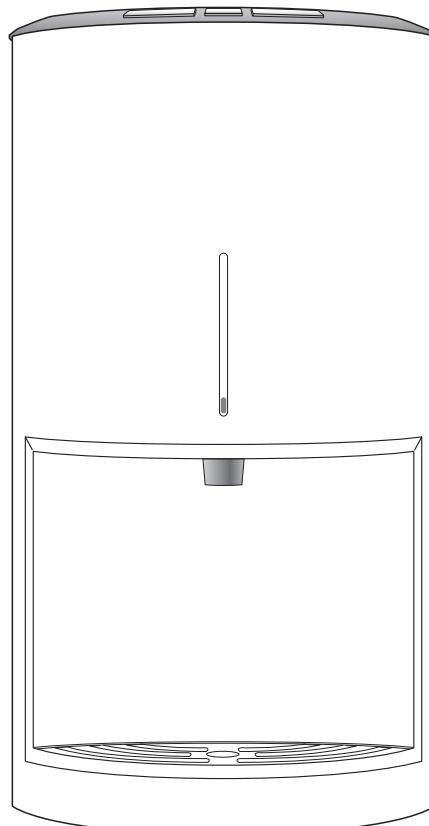
HOT/COLDウォーターサーバー

型式：BSH-311

このたびはご契約いただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しくお使いください。

お読みになった後はいつでも見られる場所に大切に保管してください。



小さなお子様がいらっしゃるご家庭へ

本製品は常時温水が使用できることから、小さなお子様が誤って操作をしますと、火傷をしてしまう恐れがありますので、ご使用の際は十分にご注意ください。

目次

安全上の注意	P3
各部のなまえとはたらき	P6
ウォーターサーバー設置前の確認	P8
初期設置の手順	P9
日々のご使用について	P12
基本機能	P13
省エネ機能	P14
フィルターカートリッジの交換方法	P16
背面エアフィルターのお手入れ	P18
その他のお手入れ	P20
ご利用途中で電源プラグを差し直す場合／停電になった場合	P21
異常時のエラー表示	P22
故障かな?と思ったら	P23
ウォーターサーバーの排水方法	P24
仕様	P26
お引越し・返却のとき	P28

安全上の注意

必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。本文中の「図記号」の意味は次のとおりです。

表示の説明	図記号の説明
 警告 「死亡または重症を負う可能性がある内容」を示します。	 禁止 「してはいけないこと(禁止)」を示します。
 注意 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。	 指示 「しなければならない(指示)」を示します。

■電源コード・電源プラグの扱い方

警告

-  **電源は交流100Vで、定格15A以上の壁面コンセントに直接差し、2口コンセントは片方を空け単独で使用する**
他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
-  **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差しこみがゆるいときは使わない**
感電、短絡、発火の原因になります。
-  **たこ足配線はしない(延長コード、電源タップは使用しない)**
ウォーターサーバーが正常に動作しなかったり、火災の原因になります。
-  **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
感電、短絡、発火の原因になります。
-  **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない**
感電、ケガの原因になります。
-  **電源コードや電源プラグをウォーターサーバーで押し付けない**
感電、火災の原因になります。
-  **電源プラグのほこりは定期的に拭き取る**
火災の原因になります。
-  **電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く**
感電、短絡、発火の原因になります。

■設置するとき

⚠ 警告



指示

- アースを接続する（アース工事は、最寄りの電気工事店に依頼してください）

漏電や故障の時に感電する原因になります。



禁止

- アースはガス管や電話回線のアースなどに接続しない

火災の原因になります。



禁止

- ストーブやコンロの横など、油、可燃性ガスの漏れるおそれのある場所には設置しない

万が一油、可燃性ガスが漏れて製品本体の周辺に溜まると、発火の原因になります。

⚠ 注意



指示

- 水平で安定した場所に設置する

ウォーターサーバー本体が転倒して、ケガ、故障の原因になります。



禁止

- 直射日光が当たる場所や暖房機器の近くなど、高温多湿になる場所には設置しない

水質が悪化してしまい、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすことがあります。



禁止

- 屋外に設置しない

製品は屋内用です。感電、故障の原因になります。



禁止

- 水のかかる場所には設置しない

漏電時に感電する原因になります。

■使いのとき

⚠ 警告



禁止

- ウォーターサーバーの中にお水が入っていない状態で「HOTスイッチ」は入れない

空焚きして火災、故障の原因になります。



禁止

- 火気を近付けない

火災、故障の原因になります。



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない

感電、ケガ、火傷の原因になります。



禁止

- 近くで可燃性スプレーを使わない

引火して火災の原因になります。

■お使いのとき(つづき)

!**警告**



- 注水時にお湯に手を触れない

火傷の原因になります。



- 分解・改造・修理はしない

故障、感電、ケガの原因になります。

!**注意**



- ウォーターサーバーの上に物を置いたり、乗ったり、傾けたり、ゆすったりしない

火傷、故障の原因になります。



- フィルターカートリッジは専用の物を使用する

水漏れ、故障の原因になります。

■お手入れ・その他

!**警告**



- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

漏電時に感電する原因になります。



- 水をかけたり、水洗いしたりしない

漏電や短絡を起こし、感電、火災、故障の原因になります。



- ウォーターサーバーに異常がある場合は、事故防止のため、電源プラグを抜いて、お客様サポートセンターに必ず連絡する

故障、感電、火災の原因になります。

!**注意**



- シンナー・ベンジン、塩素系・酸性タイプの洗浄剤を使用しない

ひび割れ、感電、引火、有毒ガス発生の原因になります。

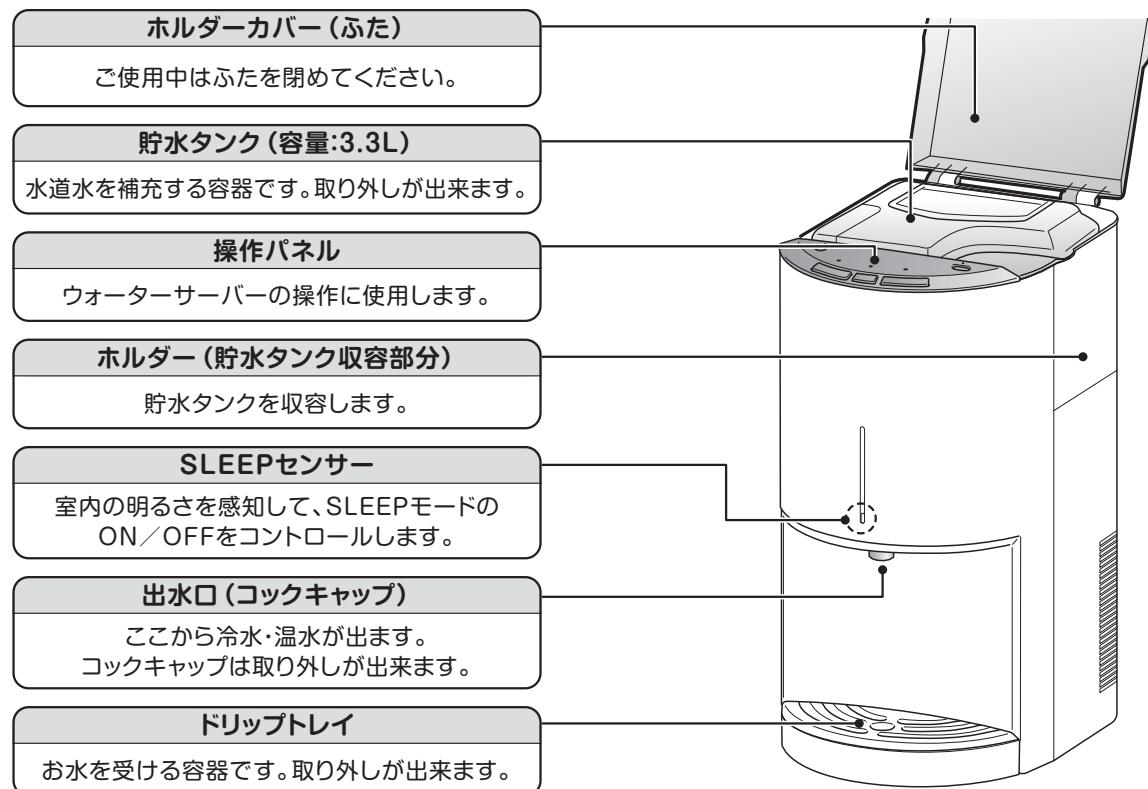


- 2週間以上使用しない場合は、お水を排水して電源プラグをコンセントから抜く

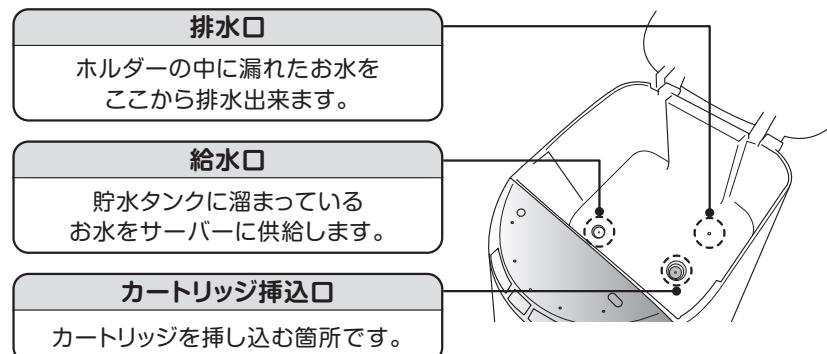
水質が悪化してしまい、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

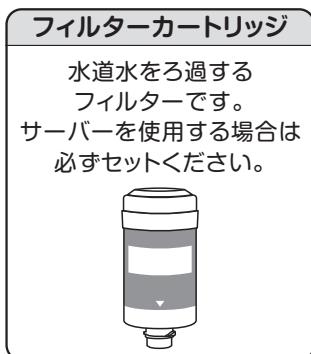
ウォーターサーバー正面



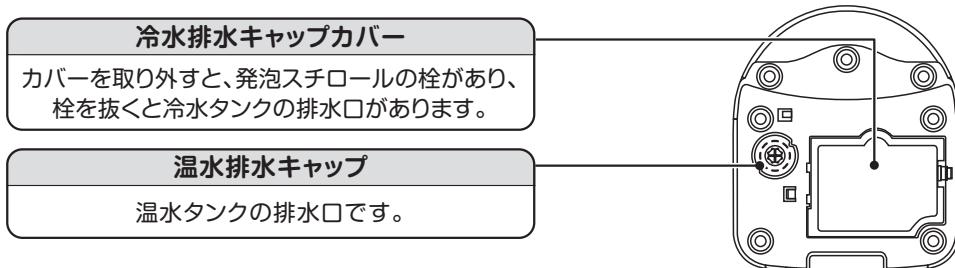
ホルダー内部



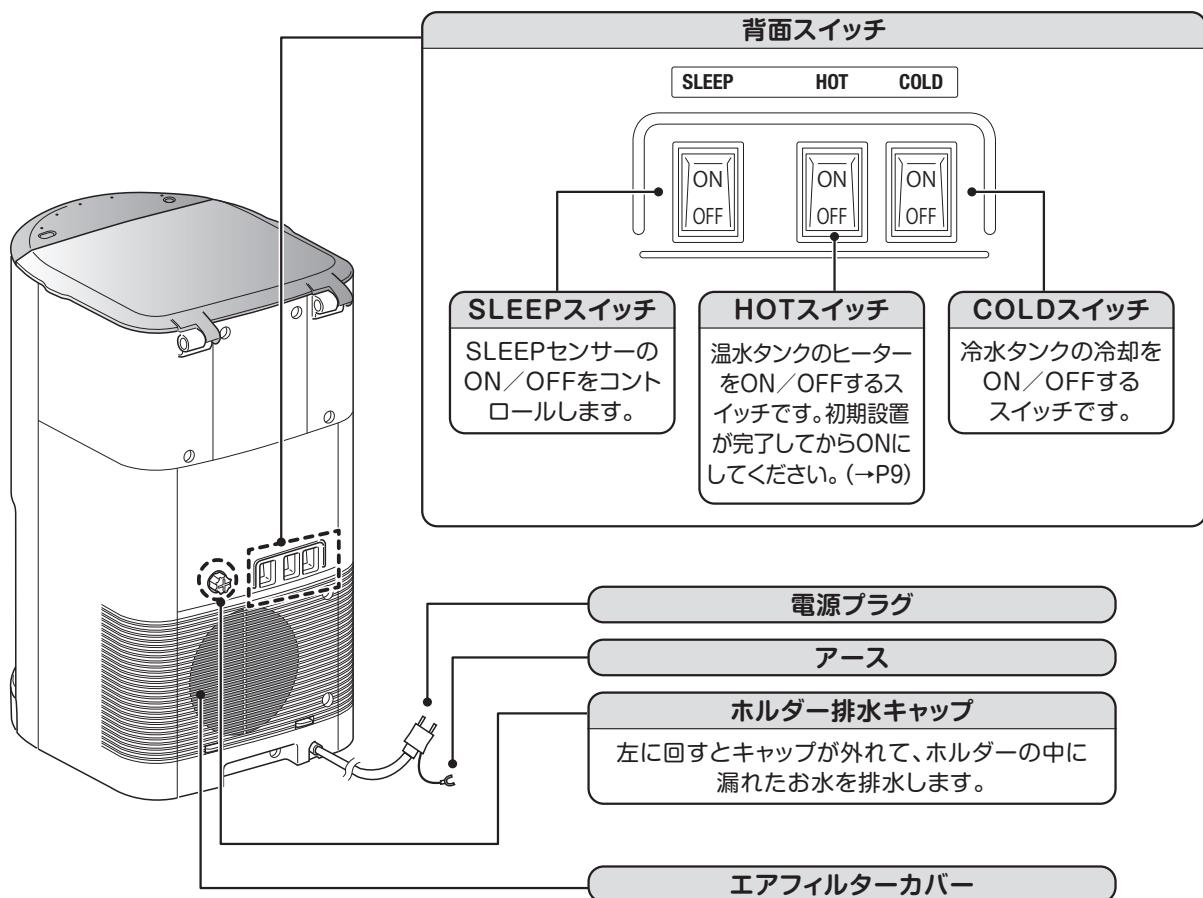
付属品



ウォーターサーバー底面

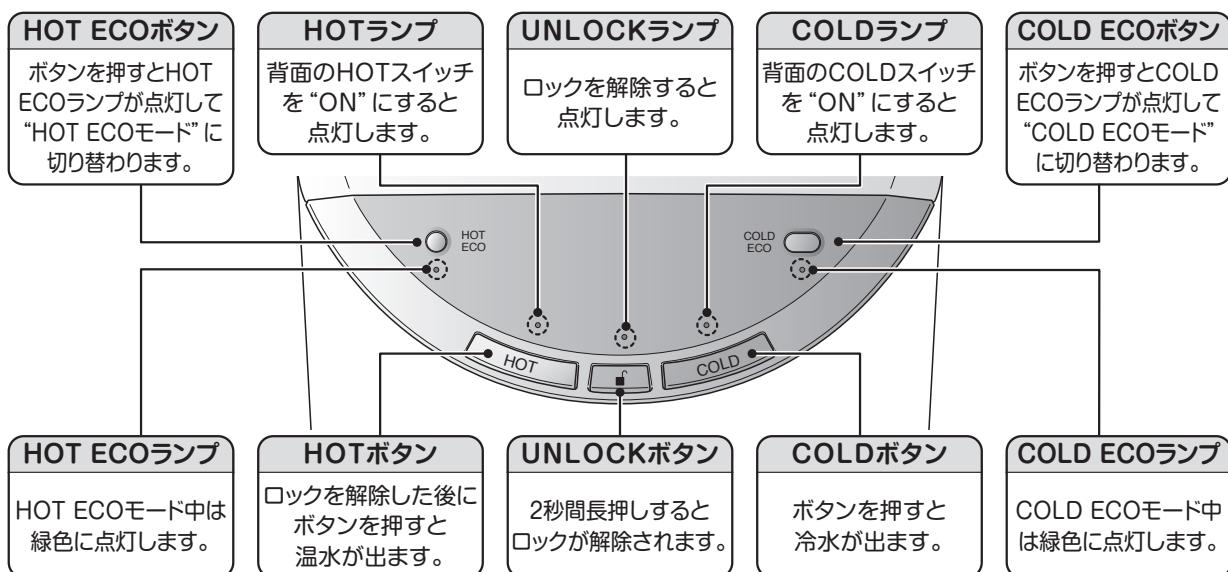


ウォーターサーバー背面



操作パネル

※操作パネルに水をこぼすと故障の原因になります。



ウォーターサーバー設置前の確認

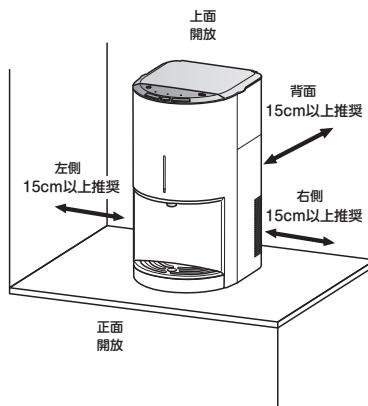
ウォーターサーバーを設置される前に、以下の項目をご確認ください。

設置場所をご確認ください。

- ・熱気を逃せる次のスペースを確保する

※スペースが狭く熱気が逃げにくいと、冷却能力が落ちる可能性があります。

上面	開放
正面	開放
背面	15cm以上推奨
右側	15cm以上推奨
左側	15cm以上推奨



※裏表紙に目盛りがあります。ご参考にしてください。

設置できる場所

- ・水平で安定した場所

設置できない場所

- ・傾斜のある場所
- ・床の強度が弱い場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・高温多湿のところ
- ・熱器具の近く
- ・水のかかる場所
- ・屋外

環境

- ・臭いの強いものの近くに置くと、お水に臭いが移る可能性があります。
芳香剤、柔軟剤、洗剤、たばこ、線香など

使用環境温度（推奨）

効率良くお水を冷やすためにも、製品を使用する環境温度は「10°C～32°C」をおすすめします。

設置後に保護のために貼られているフィルムとテープを剥がしてください。

※貼られたままにしておくと、汚れや外装の色落ちの原因になります。

事故防止の為に、アースの取り付けをおすすめします。

アースの取り付け

感電事故防止のために、アース線の先端をアースコンセントに差してください。



アース端子に確実につなぐ



指示

空焚き防止の為に、ウォーターサーバー設置前の確認が終わっても、すぐに電源プラグをコンセントに入れないでください。

初期設置の手順



重要

HOTスイッチは手順①～⑩が完了するまで“OFF”のままにしてください。

フィルターカートリッジのセット

※正しくセットされていないと、水漏れの原因となります。

- 1 ホルダーカバーを開けて貯水タンクを取り外します。



- 2 カートリッジ挿入口の衛生シールをはがします。

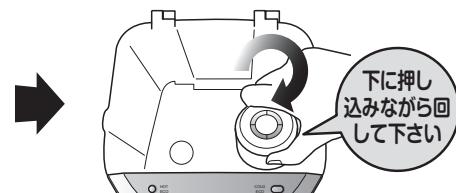
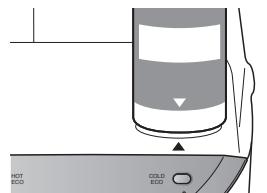


- 3 カートリッジをセットしてください。

①カートリッジ先端のキャップを外してください。※水漏れの原因になりますので、赤色のパッキンは絶対に外さないでください。

②カートリッジのシールに記載している“挿し込み位置▽”と“ホルダーの▲”を合わせて垂直にしっかりと挿し込み…

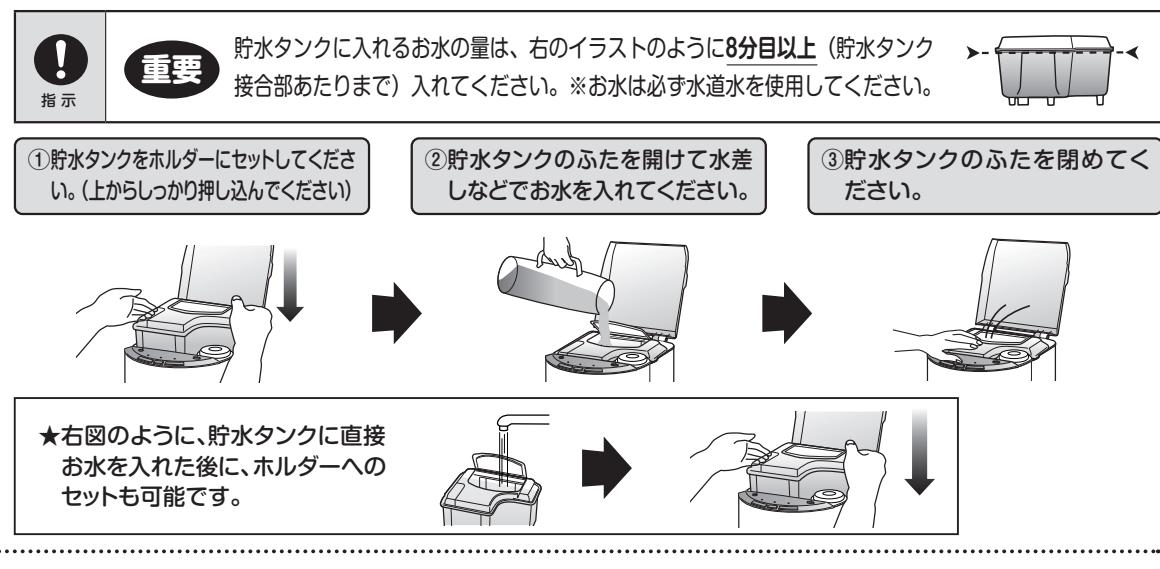
③下に押し込みながら、回らなくなるまで、右に回してください。



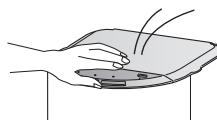
初期設置の手順(つづき)

貯水タンクのセット

④ ホルダーに貯水タンクをセットしてお水を入れてください。



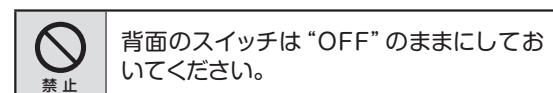
⑤ ホルダーカバーを閉めます。



初期給水作業

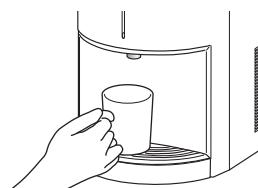
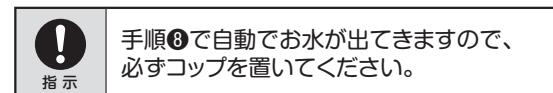
※初期給水作業は“初回設置時のみ”行い、以降の使用途中では行わないでください。

⑥ 電源プラグをコンセントに差し込みます。



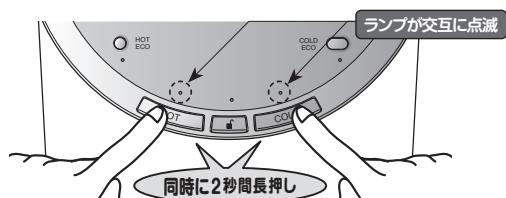
⑦ トレイにコップを置きます。

・容量300cc以上のコップを用意してください。



⑧ HOT と COLD を同時に2秒間長押ししてください。

- (1) 2分程度ランプが交互に点滅して、初期給水を行います。
- (2) 初期給水途中で、出水口からお水が出てきます。
- (3) ランプの点滅が消灯すると終了です。



重要

出水口からお水が出てこない場合もありますが、故障ではありません。貯水タンクのお水が少なくなり、ランプが消灯したら次の手順⑨に進んでください。

※もう一度行ってしまうと多量に水が出てきてしましますので行わないでください。

出水確認※⑨～⑩の作業が完了するまで、背面のスイッチは絶対に入れないでください。空焚きの原因となります。

重要

- サーバー内部の圧力を逃がすために、次からの手順は必ず

⑨(HOTの出水)→⑩(COLDの出水)の順番で行ってください。

※手順を間違えると内部の圧力が高まり、ドリップトレイに大量にお水が排水されることがあります。

- カートリッジの能力を安定させるために、⑨HOTの出水、⑩COLDの出水とともに

コップ5～6杯分(1L程度)の捨て水を行ってください。

※捨て水を行わないと、お水の味に悪影響を及ぼす恐れがあります。

※お水が出てくるまで時間がかかる場合がございますが、故障ではございません。

⑨ を“2秒間長押し”しロックを解除してから、 を押してコップ5～6杯分(1L程度)出水して捨ててください。

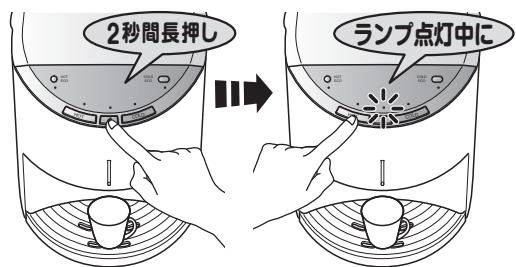
- ・ロックが解除されるとUNLOCKランプが“点灯”します。
- ・ボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離してから1秒程”で止まります。

出水途中でお水が出てこなくなった場合は、貯水タンクにお水を注ぎ足しながら行ってください。



①2秒間長押ししてランプが点灯したら

②HOTボタンを押す



⑩ を押してコップ5～6杯分(1L程度)出水して捨ててください。

- ・ボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離してから1秒程”で止まります。

出水途中でお水が出てこなくなった場合は、貯水タンクにお水を注ぎ足しながら行ってください。



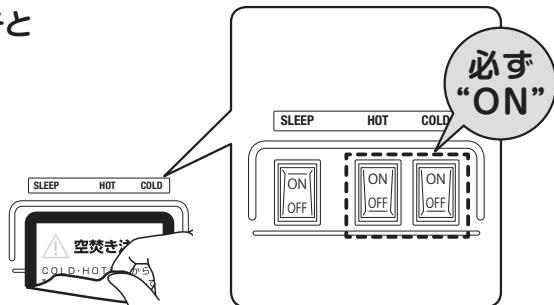
背面スイッチを入れる

⑪ 背面スイッチのシールをはがしてHOTスイッチとCOLDスイッチを“ON”にします。

- ・HOTランプとCOLDランプが“点灯”します。
- ・SLEEP機能をご利用する場合は、SLEEPスイッチを“ON”にしてください。(P.15参照)



本体内部が不衛生になりますので、HOTスイッチとCOLDスイッチは必ず“ON”にしてください。



初期設置完了です。背面スイッチを“ONにしてから”およそ90分程度でお水が適温になりますのでご使用ください。

日々のご使用について

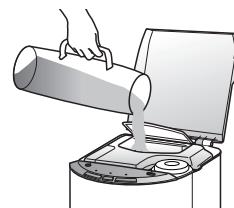
日々のご使用について

重要 貯水タンクへのお水の補充について

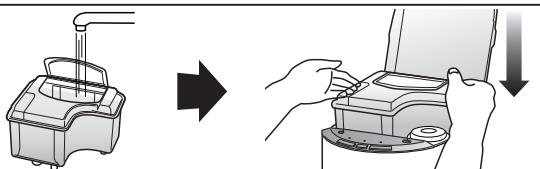
- ボタンを押しての出水行為中に“ポンプの空回り音”がしたら、お水の補充をしてください。



故障の原因になりますので、ポンプ空回り音がしてから出水行為はしないでください。



★右図のように、貯水タンクに直接お水を入れた後に、ホルダーへのセットも可能です。



重要 ドリップトレイを取り外してのご使用はお控えください

- サーバー内部の圧力を逃がすために、出水時、または湯沸しの際に“ドリップトレイにお水が排水される”場合がありますので、ドリップトレイを取り外してのご使用はお控えください。
- 水漏れ防止のために、ドリップトレイを正しく取り付けてください。
- 1週間に1回、必ずドリップトレイに溜まっているお水を排水してお手入れをしてください。



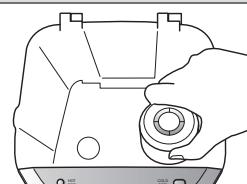
フィルターカートリッジの交換について

- 7ヶ月半に一度の頻度で浄水フィルターを交換してください。(P.16参照)

※ご使用済みのカートリッジは、プラスチックゴミとして廃棄してください。



水質の劣化や故障の原因となりますので、定期的に交換してください。



冷却と湯沸し時間について

【冷却時間】

常温の状態から90分程度で適温(10°C以下)になります。
※設置環境温度が32°Cを超える場合、冷却時間が延びる場合があります。

【湯沸し時間】

常温の状態から30分程度で適温(80°C以上)になります。
※設置環境温度が10°Cを下回る場合、湯沸し時間が延びる場合があります。

【貯水タンクから冷却・湯沸しタンクへの供給】

冷水・温水を出すたびに、貯水タンクから常温のお水が供給されますので、連続で出水すると、ぬるいお水が出てきます。

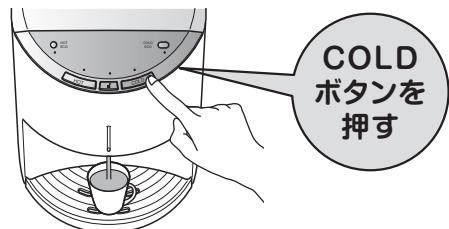
製品本体の熱について

サーバー稼働時は、多少製品本体に熱を持ちますが異常ではありません。

基本機能

冷水の出し方 ※電源プラグが入っていないと出水しません。

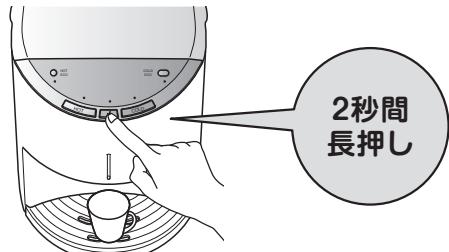
COLDボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離してから1秒程”で止まります。
※カップ1杯目（出始めの30cc程度）は、ぬるい場合があります。



温水の出し方 ※電源プラグが入っていないと出水しません。

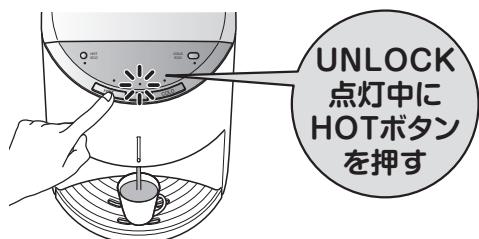
① **HOT**ボタンを“2秒間長押し”してロックを解除します。

- ・ロックが解除されるとUNLOCKランプが“点灯”します。
- ・ロック解除後は“10秒間経過”または、UNLOCKボタンを再度押すとランプが“消灯”してロック状態になります。



② UNLOCKランプが“点灯中”に **HOT**ボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離してから1秒程”で止まります。

- ・温水使用時は火傷にご注意ください。
- ※カップ1杯目（出始めの30cc程度）は、ぬるい場合があります。



冷水チャイルドロック機能

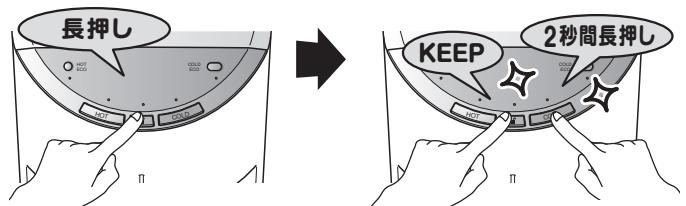
冷水チャイルドロック機能とは

温水と同じように冷水にもロックを設定する機能です。※必要に応じて設定してください。

設定方法

HOTボタンを長押ししたまま、ランプ点灯後に **COLD**ボタンを2秒間長押しします。

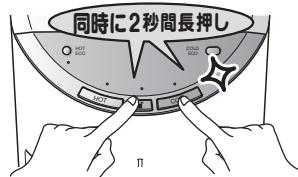
- ・UNLOCKランプとCOLDランプが3回点滅したら設定完了です。



解除方法

HOTボタンと **COLD**ボタンを同時に2秒間長押しします。

- ・COLDランプが3回点滅したら解除完了です。



省エネ機能

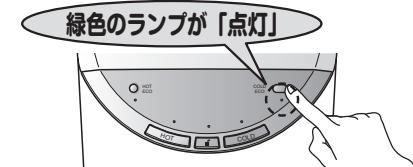
COLD ECOモード ※COLDスイッチがOFFの場合は使用できません。

COLD ECOモードとは

冷水の温度を15°C前後に上げて、消費電力を抑える機能です。

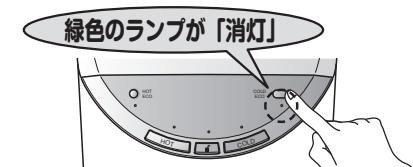
設定方法

COLD ECO  を押してランプが点灯したら
設定完了です。



解除方法

COLD ECO  を押してランプが消灯したら
解除完了です。



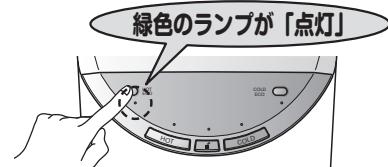
HOT ECOモード ※HOTスイッチがOFFの場合は使用できません。

HOT ECOモードとは

温水の温度を70°C前後に下げて、消費電力を抑える機能です。

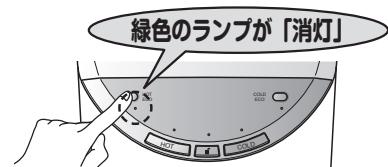
設定方法

HOT ECO  を押してランプが点灯したら
設定完了です。



解除方法

HOT ECO  を押してランプが消灯したら
解除完了です。



SLEEPモード ※HOTスイッチがOFFの場合は使用できません。

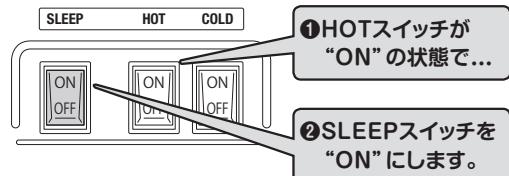
SLEEPモードとは

お部屋が暗くなると、自動で温水の加熱を止めて消費電力を抑える機能です。

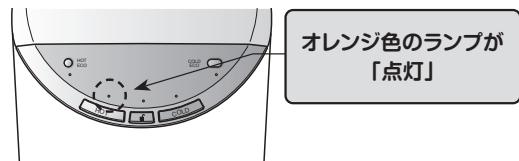
お部屋が“暗いとき”または、“暗い状態から明るくなった直後”は温水温度が低くなっています。

設定方法

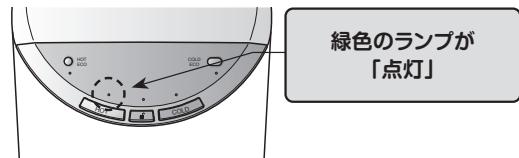
- 1 背面のHOTスイッチが“ON”的状態でSLEEPスイッチを“ON”にしてください。



- 2 HOTランプが“オレンジ色”に点灯したら設定完了です。



- 3 お部屋が暗くなると、自動でHOTランプが“緑色”に変わり温水のヒーターを切ります。

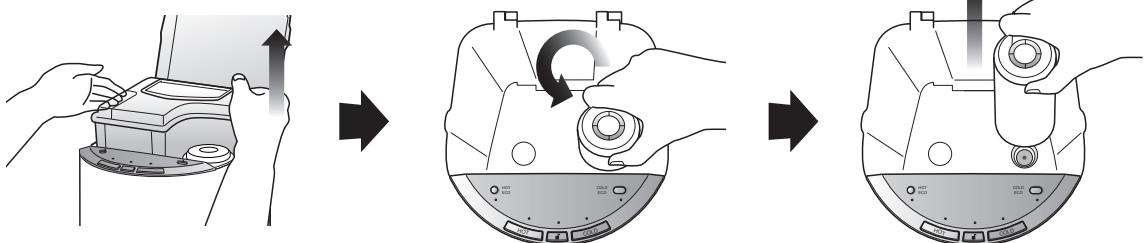


フィルターカートリッジの交換方法

7ヶ月半に一度の頻度でカートリッジを交換してください。

① 貯水タンクとカートリッジを取り外します。

※ご使用済みのカートリッジは、プラスチックゴミとして廃棄してください。

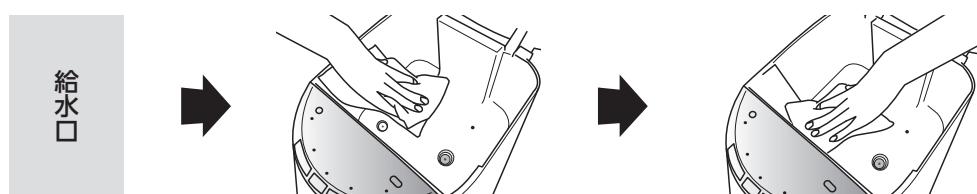


② 給水口とカートリッジ挿入口のお手入れをしてください。

※給水口に紙くずなどが入らないように注意してください。
故障の原因になります。

①溜まったお水をキッチンペーパーなどで拭き取り。

②除菌シートなどを使って掃除してください。

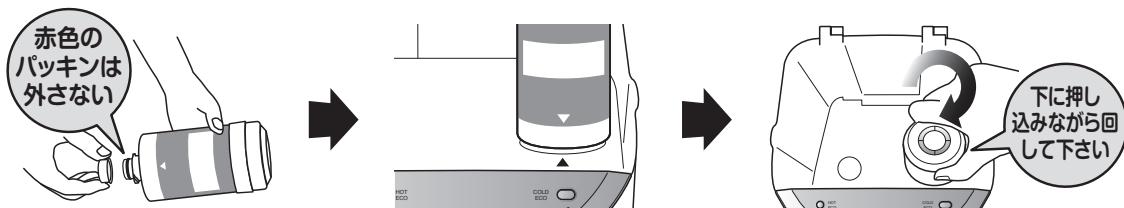


③ 新しいカートリッジをセットしてください。

①カートリッジ先端のキップを外してください。※水漏れの原因になりますので、赤色のパッキンは絶対に外さないでください。

②カートリッジのシールに記載している“挿し込み位置▽”と“ホルダーの▲”を合わせて垂直にしっかりと挿し込み…

③下に押し込みながら、回らなくなるまで、右に回してください。



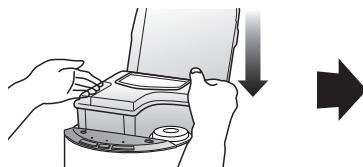
4 ホルダーに貯水タンクをセットしてお水を入れてください。

※正しくセットされていないと、水漏れの原因となります。



お水は必ず水道水を使用してください。

- ①貯水タンクをホルダーにセットしてください。
(上からしっかりと押し込んでください)



- ②貯水タンクのふたを開けて水差しなどでお水を入れてください。



- ③貯水タンクのふたを閉めてください。



重要

- サーバー内部の圧力を逃がすために、次からの手順は必ず

❶(HOTの出水)→❷(COLDの出水)の順番で行ってください。

※手順を間違えると内部の圧力が高まり、ドリップトレイに大量にお水が排水されることがあります。

- カートリッジの能力を安定させるために、❶HOTの出水、❷COLDの出水ともに

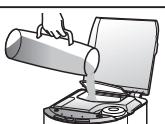
コップ5~6杯分(1L程度)の捨て水を行ってください。

※捨て水を行わないと、お水の味に悪影響を及ぼす恐れがあります。

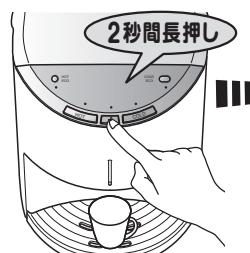
5 を“2秒間長押し”しロックを解除してから、 を押してコップ5~6杯分(1L程度)出水して捨ててください。

※最初にお水が出てくるまで時間が掛かりますので、
お水が出てくるまでボタンを押し続けてください。

出水途中でお水が出てこなくなった場合は、貯水タンクにお水を注ぎ足しながら行ってください。



❶2秒間長押ししてランプが点灯したら



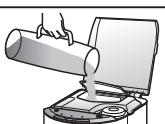
❷HOTボタンを押す



6 を押してコップ5~6杯分(1L程度)出水して捨ててください。

・ボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離す”と止まります。

出水途中でお水が出てこなくなった場合は、貯水タンクにお水を注ぎ足しながら行ってください。



背面エアフィルターのお手入れ

〈本製品をご利用いただくうえで、定期的に背面フィルターのお手入れをお願いします。〉

お手入れ頻度：“1ヶ月に1度”必須

※夏場は頻度を上げてください。

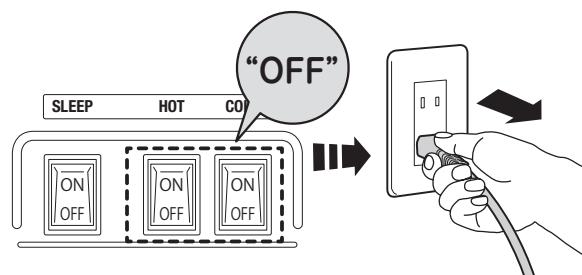
エアフィルターの汚れは冷却性能を弱める原因になります。最大まで冷却性能が弱まった場合、またはが“点滅”してサーバーの動作が停止します。

エアフィルターのお手入れ方法

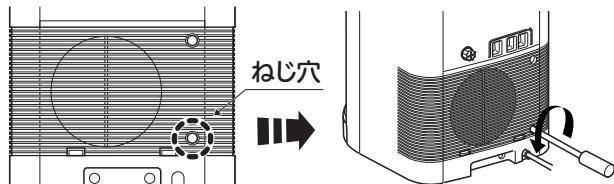
- ① 背面のHOTスイッチとCOLDスイッチを“OFF”にしてから、電源プラグを抜きます。



エアフィルターのお手入れ時は、必ず運転を停止して電源プラグを抜いてください。



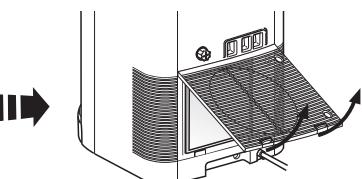
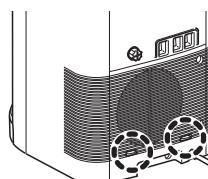
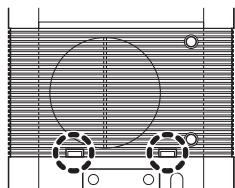
- ② エアフィルターカバーのねじをプラスドライバーで取り外します。



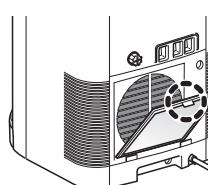
- ③ カバーを取り外します。

①ふたつの爪を押し上げながら

②フィルターカバーを引き上げて取り外します。



- ④ エアフィルターを取り外します。



凸部分をつまみながら引き抜きます。

- ⑤ エアフィルターのホコリを掃除機で吸い取ります。

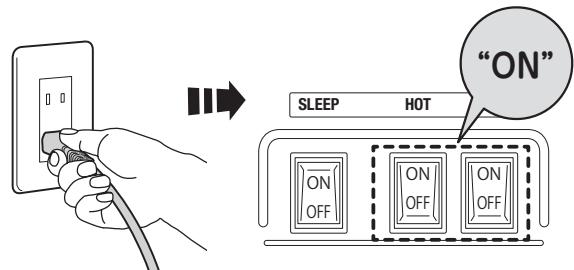


エアフィルターの機能を失いますので、水洗いした場合は必ず乾かしてから取り付けてください。

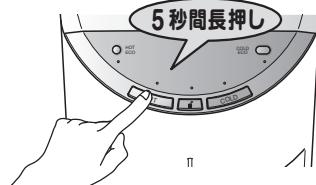


⑥ 作業が終わったらエアフィルターとカバーをもとの位置に取り付けてください。

⑦ 電源プラグをコンセントに差し込み、背面の HOTスイッチとCOLDスイッチを“ON”にします。



⑧ 背面のHOTスイッチを“ON”になると、
HOT COLD の順番でランプ
が点滅して安全モードが作動します。
ランプが“点滅”⇒“点灯”に変わるまで、
HOT を長押し(5秒間)してください。



エアフィルターのお手入れ完了です。サーバーのご利用を再開してください。

その他のお手入れ

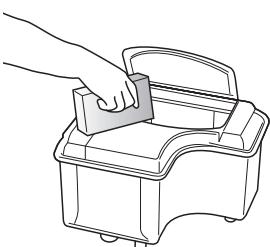


ウォーターサーバーの衛生を保つために、定期的にお手入れを必ず行ってください。

3日に1回のお手入れ

貯水タンク

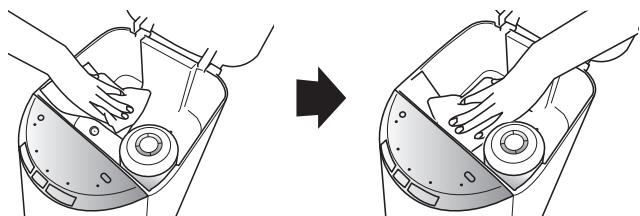
中性洗剤で汚れを落とした後に、よくすすいでお水を入れ替えてください。



給水口

溜まったお水をキッチンペーパーなどで拭き取り、除菌シートなどを使って掃除してください。

※給水口に紙くずなどが入らないように注意してください。
故障の原因になります。

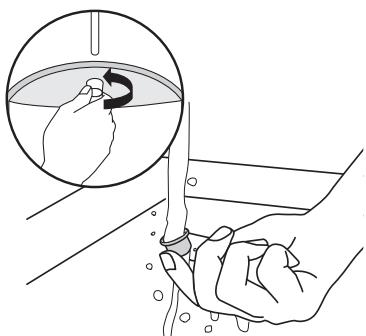


1週間に1回のお手入れ

コックキャップ

取り外して水洗いしてください。

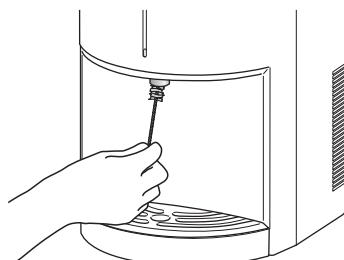
- ・左回り（反時計周り）に回すと
はれます。



出水口

ブラシをノズルに差し込み汚れを取り除いてください。

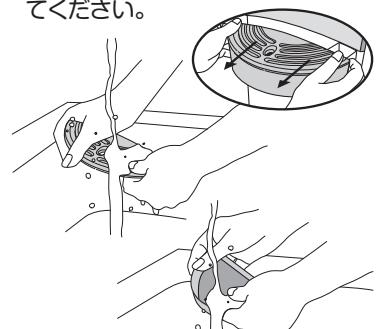
※水漏れの原因になりますので、奥まで入れすぎないように注意してください。



ドリップトレイ

中性洗剤で汚れを落とした後に、よくすすいで乾いた布で水気を拭き取ってください。

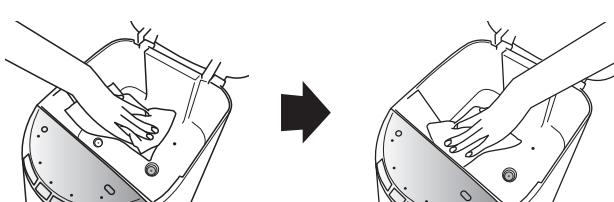
- ・ドリップトレイは手前に引くと取り外せます。
- ・お手入れ後は、水漏れ防止のためドリップトレイを正しく取り付けてください。



カートリッジ交換毎のお手入れ

カートリッジ挿込口

溜まったお水をキッチンペーパーなどで拭き取り、除菌シートなどを使って掃除してください。



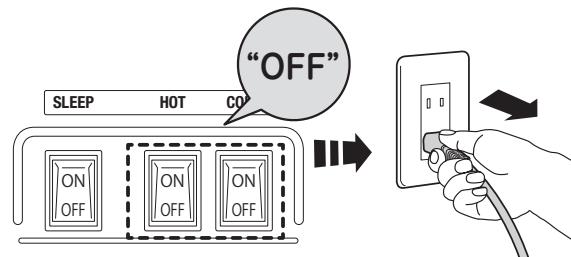
ご利用用途で電源プラグを差し直す場合／停電になった場合



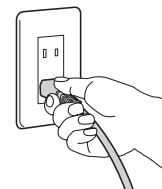
設置場所の移動などで電源プラグを抜く場合や、停電になった場合は以下の手順に沿って作業を行ってください。※電源プラグを差し直したり、停電になるとサーバーがリセット（初回配送時の状態に）されます。

ご利用用途で電源プラグを差し直す場合

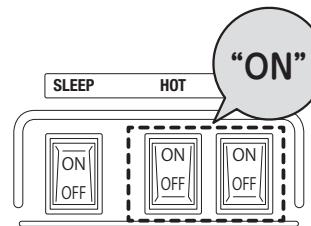
- ① 背面のHOTスイッチとCOLDスイッチを“OFF”にしてから、電源プラグを抜きます。



- ② 移動先のコンセントに電源プラグを差してください。



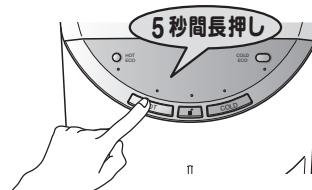
- ③ 背面のHOTスイッチとCOLDスイッチを“ON”にします。



- ④ 手順③でスイッチを“ON”にすると、安全モードが作動して → → の順番でランプが点滅しますので、 を5秒間長押ししてください。



初期給水作業は絶対に行わないでください。
出水口から水が大量に出水されます。



停電になった場合

- 停電などで電力供給が止まったときも、上記手順④と同様に安全モードが作動しますので、 を5秒間長押ししてください。

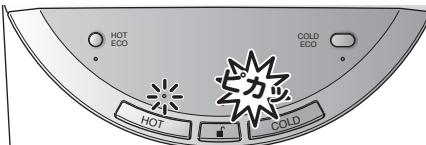


初期給水作業は絶対に行かないでください。
出水口から水が大量に出水されます。

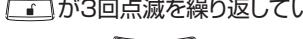
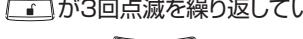
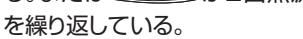
ご利用を再開してください。

異常時のエラー表示

ウォーターサーバーに異常が発生した場合は、該当のLEDランプのみ点滅してエラーを知らせてくれます。エラー表示中はサーバーの動作が停止しますので、該当のエラー表示をご確認いただき対応ください。

該当ランプ	点滅回数	対応
COLDランプ 	1回点滅 繰り返し	
	2回点滅 繰り返し	
HOTランプ 	1回点滅 繰り返し	
	2回点滅 繰り返し	
	3回点滅 繰り返し	
UNLOCKランプ 	1回点滅 繰り返し	
	3回点滅 繰り返し	
HOT → UNLOCK → COLD の順番で点滅を繰り返している。	①→②→③の順番で点滅を繰り返し…	<p>安全モードが働いています</p> <p><初期設置の場合> HOTスイッチとCOLDスイッチをOFFにして、初期給水を行ってください。(→P9)</p> <p><ご利用中の場合> HOTボタンを5秒間長押ししてください。(→P21)</p>

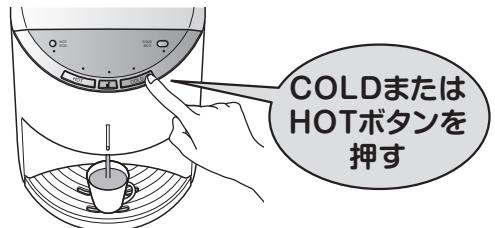
故障かな?と思ったら

症状	確認	対応
冷水・温水が出ない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグを入れてください。
	貯水タンクが空になっていませんか?	貯水タンクにお水を補充してください。(→P12)
	冷水が出ない場合、ロック機能を設定していませんか?	ロックを解除してください。(→P13)
	温水が出ない場合、ロックの解除を忘れていませんか?	ロックを解除してください。(→P13)
	エラー表示が出ていませんか?	お客様サポートセンターまでご連絡ください。
	カートリッジは取り付けていますか?	カートリッジを取り付けてください。(→P16)
	カートリッジの交換時期が過ぎていませんか?	カートリッジを交換してください。(→P16)
冷水、温水の出水量が少ない	貯水タンクの残水量が少なくになっていませんか?	貯水タンクにお水を補充してください。(→P12)
冷水が冷えない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグを入れて90分程度お待ちください。
	背面のCOLDスイッチがOFFになっていませんか?	背面のCOLDスイッチをONにして、90分程度お待ちください。(→P11)
	設置環境温度が32°C以上の場所(ストーブやガス機器または、直射日光があたる場所)にウォーターサーバーを設置していませんか?	涼しい場所に移動してください。(→P8)
	ウォーターサーバーの側面、背面の通気が悪くなるような場所に設置していませんか?	ウォーターサーバーの正面と上面は開放、側面と背面は15cm以上スペースを空けてください。(→P8)
	ECOモードになっていませんか?	ECOモードを解除して、90分程度お待ちください。(→P14)
	背面フィルターが汚れていませんか?	1ヶ月に1度背面フィルターの清掃を行ってください。(→P18)
温水が熱くならない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグを入れて30分程度お待ちください。
	背面のHOTスイッチがOFFになっていませんか?	背面のHOTスイッチをONにして、30分程度お待ちください。(→P11)
	ECOモードになっていませんか?	ECOモードを解除して、30分程度お待ちください。(→P14)
	SLEEPモードになっていませんか?	SLEEPスイッチをOFFにして、30分程度お待ちください。(→P15)
「ブーン」という音がする		冷却中のファンの作動音です。故障ではありません。
初期設置の際に煙が出てきた	初期設置の前にHOTスイッチをONにしていませんか?	空焚き防止機能が働いている可能性があります。お客様サポートセンターまでご連絡ください。
製品本体が熱い		稼働中はサーバーが多少熱を持ちますが異常ではありません。
 の順番で点滅を繰り返している。 または  が2回点滅を繰り返している。	<初期設置の場合> 初期設置の前にHOTスイッチをONにしていませんか?	安全モードが働いています。HOTスイッチとCOLDスイッチをOFFにして、初期給水を行ってください。(→P9)
	<ご利用途中の場合> 電源プラグを差し直したり、停電になっていませんでしたか?	安全モードが働いています。HOTボタンを5秒間長押ししてください。(→P21)
 が3回点滅を繰り返している。 または  が2回点滅を繰り返している。	<初期設置の場合> 設置環境温度が32°C以上の場所(ストーブやガス機器または、直射日光があたる場所)にウォーターサーバーを設置していませんか?	涼しい場所に移動してください。(→P8)
	<ご利用途中の場合> 1ヶ月に1度、背面のエアフィルターのお手入れをされていますか?	背面のエアフィルターのお手入れを行ってください。(→P18)

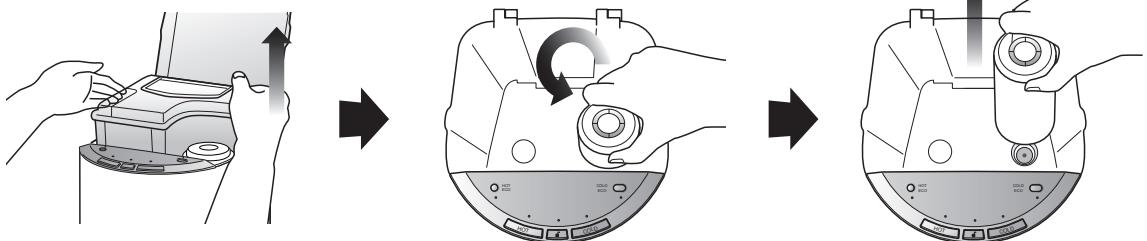
ウォーターサーバーの排水方法

2週間以上使用しない、または、お引越しなどでウォーターサーバーを移動する場合は、以下の手順で排水を行ってください。

- 1 COLD または HOT から出なくな
るまでお水を出し切ってください。



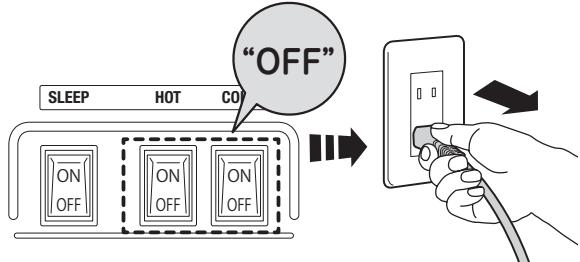
- 2 貯水タンクとカートリッジを取り外します。



- 3 背面のHOTスイッチとCOLDスイッチを
“OFF”にしてから電源プラグを抜いて、
温水が冷めるまで3時間程度お待ちください。



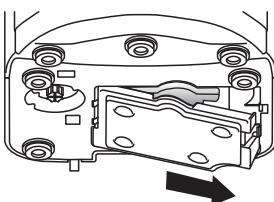
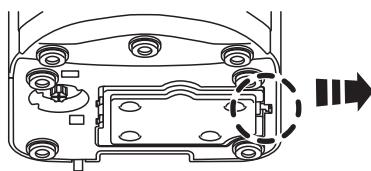
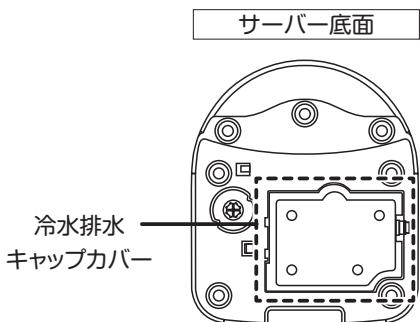
指示 熱湯で火傷する恐れがありますので、
必ず行ってください。



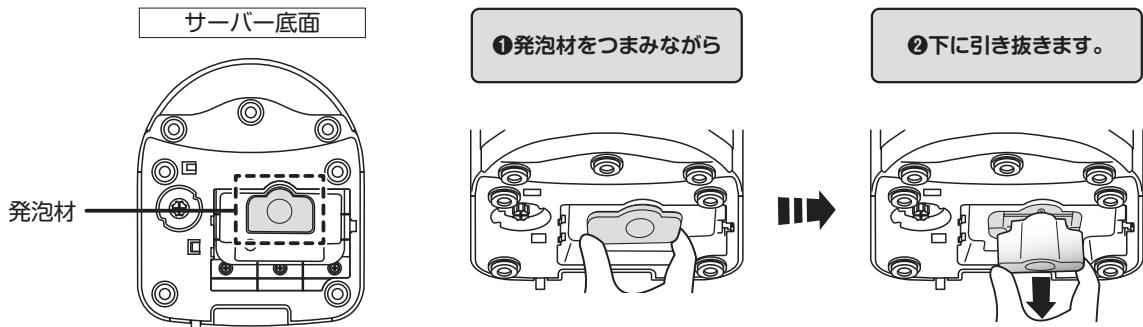
- 4 ウォーターサーバーを台所のシンクなど、排水が出来る環境へ移動してください。

・ウォーターサーバーを移動する際はご注意ください。

- 5 サーバー底面の冷水排水キャップカバーを取り外します。



6 サーバー底面の発泡材を取り外します。

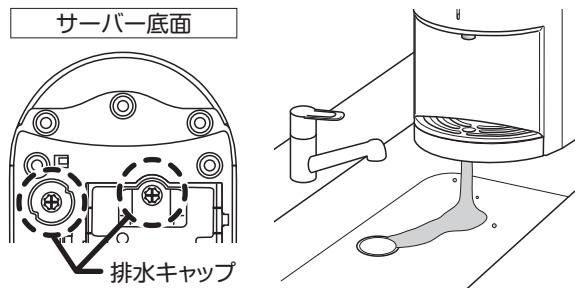


重要

発泡材は処分せずに、排水を終えた後に必ず元通りに取り付けてください。発泡材が取り付いていない場合、水漏れの原因になります。

7 サーバー底面のふたつの排水キャップを外してお水を排水します。

- ・お水が勢いよく出ますので注意してください。
- ・お水が止まつたら排水キャップをしっかりと締めてください。
- ・発泡材をもとの場所に取り付け、押し込んでください。
- ・冷水排水キャップカバーをもとの位置に取り付けてください。



重要

排水キャップを外した際に、“パッキンがキャップの中から外れてしまう（パッキンが配管に残ってしまう）”場合があります。キャップを締める時は、必ずパッキンがキャップの中にあることを確認してください。



8 ウォーターサーバー本体の水気を拭き取ってください。

9 ご利用を再開される際は、初期設置の手順から行ってください。

仕様

ウォーターサーバー仕様

温度調整機	冷水	サーミスタ(自動制御)
	温水	サーミスタ(自動制御)
定格	100V,50／60Hz	
型式	BSH-311	
外形寸法	本体 (mm)	250 (W) × 295 (D) × 470 (H)
	梱包箱込 (mm)	320 (W) × 378 (D) × 569 (H)
重量	本体	8.3kg
	梱包箱込	9.6kg
消費電力	冷水	100W
	温水	200W
	トータル	300W
温度範囲	冷水	5℃～10℃
	冷水 (ECOモード時)	10℃～15℃
	温水	80℃～85℃
	温水 (ECOモード時)	70℃～75℃
容量	冷水タンク	0.8L
	温水タンク	0.9L
	貯水タンク	3.3L
ヒューズ	250V,10A	
安全装置	BIMETAL	
設置環境温度 (推奨)	10℃～32℃	

フィルターカートリッジ仕様

材料の種類	PP
ろ材の種類	不織布・活性炭・中空糸膜・ATS
ろ過流量	1.3L／分
浄水能力	遊離残留塩素 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 濁り 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 総トリハロメタン 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 溶解性鉛 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 2-MIB（カビ臭） 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 CAT（農薬） 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 テトラクロロエチレン 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 トリクロロエチレン 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 クロロホルム 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 プロモジクロロメタン 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 ジプロモクロロメタン 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 プロモホルム 総ろ過流水量750L 除去率80% JIS S3201試験結果 1,1,1-トリクロロエタン 総ろ過流水量750L 除去率80% PFOS・PFOA（有機フッ素化合物） 総ろ過流水量750L 除去率80% シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン 総ろ過流水量750L 除去率80% ベンゼン 総ろ過流水量750L 除去率80% 陰イオン界面活性剤 総ろ過流水量750L 除去率80% フェノール類 総ろ過流水量750L 除去率80% ジエオスミン 総ろ過流水量750L 除去率80% 四塩化炭素 総ろ過流水量750L 除去率80% 水銀 総ろ過流水量200L 除去率80% 鉄 総ろ過流水量200L 除去率80% アルミ 総ろ過流水量200L 除去率80%
カートリッジの交換目安	7ヶ月半（3.3L／日 使用）
使用上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水の水質基準に合格した水をお使いください。 ・カートリッジ交換直後はHOT⇒COLDの順番でそれぞれコップ5～6杯（1L程度）出水してからお使いください。 ・貯水タンクに補充する水は35℃以下にしてください。 ・浄水はくみあきしないで、早めにお使いください。 ・凍結の恐れのある場所には設置しないでください。 ・ご使用済みのカートリッジは、プラスチックゴミとして廃棄してください。
保管上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・使用前にカートリッジをニオイの強い環境に放置すると、ニオイを吸着し浄水能力が低下したり浄水からニオイがする恐れがあります。 ・保管の際は湿気も少ない場所、清潔な場所に保管してください。 ・サーバーに取り付ける直前までは袋の封を絶対に開けないでください。

お引越し・返却のとき

お引越し・返却のとき

お引越し・返却の際は、サーバーからお水を全て排水してください。
排水作業方法は、P24、25をご参照ください。

5cm

10cm

15cm

20cm

お問い合わせ窓口

■お客様サポートセンター



0120-907-352

平日：9:00～18:00 土日・祝日：9:00～17:00（年末年始は除く）

販売元 富士山GXホールディングス株式会社
山梨県富士吉田市上吉田4961番地1

BSH311-F-9-2